

令和4年度 第3回 函館市住宅施策のあり方に関する検討委員会

日 時：令和5（2023）年2月21日 16:00～16:35

開催場所：函館市本庁舎8階 第2会議室

出席者：委員会委員

渡谷委員長，菊池委員，竹内委員，末吉委員，佐々木委員，芹澤委員，
南部委員（欠席），三浦委員（欠席）

事務局

都市建設部：佐賀井部長，山内次長，菊地住宅課長
澤株主査，中川技師
（日本データサービス）藤井，佐藤

1 開会

事務局	<p>定刻となりましたので、ただ今から、令和4年度 第3回函館市住宅施策のあり方に関する検討委員会を開催いたします。本日、司会を務めさせていただきます、函館市都市建設部住宅課の中川と申します。よろしくお願いいたします。</p> <p>はじめに、事務局からご連絡いたします。本検討委員会につきましては、前回同様公開で行ってまいります。検討委員会の概要につきましても、開催後に市のホームページで市民の皆様へ周知させていただきたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>なお、南部委員、三浦委員については、欠席とのご連絡を頂いております。</p> <p>それでは、以後の進行につきましては、渡谷委員長にお願いいたします。</p>
-----	--

2 資料説明

委員長	<p>それでは、議事に入らせていただきますが、本日の会議につきましては、終了予定が17時頃となっております。</p> <p>議事進行へのご協力につきまして、よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは議事「新たな住宅マスタープランについて」を進めていきたいと思っております。</p> <p>今回、委員会資料として配付されている「住宅マスタープラン（函館市住生活基本計画）（案）」は、パブリックコメントを踏まえた、市の最終案とのことです。</p> <p>また、住宅マスタープランと併せて策定作業を進めている「函館市公営住宅等長寿命化計画(案)」も参考に配付されております。</p> <p>本日の委員会では、「住宅マスタープラン（函館市住生活基本計画）原案」に対するパブリックコメント手続きの実施結果と、市の最終案について、市からの報告となります。</p> <p>まずは、パブリックコメントの実施結果について、事務局から説明をお願いします。</p>
-----	---

日本データサービス 藤井：前回あり方検討委員会の意見を踏まえ、計画書に反映した項目について説明

澤株主査：パブリックコメントの実施結果について説明

3 討議

委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>では、只今の説明につきまして、委員の皆様からご意見、ご質問等があればお願いします。</p>
委員	<p>3番目と4番目の意見の概要を読んで、とても良い意見だと思いました。特に4番目の意見について、アンケートで市全体または特定の場所なのか、どこを対象にしているかと思っていたので、このような意見はとても良いと思いました。</p>
委員長	<p>4番目の意見について、市としてはアンケートによる調査結果をもとに、本町周辺、亀田支所周辺、弥生、西部地区と出されていますが、案の38ページのところには西部地区の再整備という形で記載されているので、そのような形で伝えても良いかと思いました。どこを、と聞かれたときに、市としては西部地区と捉えていると回答しても良いのではと思いました。</p> <p>具体的な取組で西部地区の再整備を位置づけているので、そこを明確にしても良いかと感じたところです。</p>
委員	<p>3番目の意見について、立地適正化計画の観点から、適正な人口に関して聞かれているかと思いますが、市の考え方が人口は今後減っていくことしか記載されていません。本来であれば、どうするのが望ましいか記載されても良いかと思いました。</p>
委員長	<p>持続可能なまちという観点からいくと、人口が減少すると持続は難しくなりますが、適正か適正じゃないかということでは答えにくい質問だと思います。持続可能なまちと考えると、現状を考えると人口は多い方が良いというのが、市の意見ではないかと感じたところです。</p> <p>パブリックコメントの意見を踏まえて、市の考え方としては原案の方に網羅されているという形になるかと思います。</p> <p>計画書を拝見したなかで、委員の皆様意見を反映してきているかと思うので、特段ご意見・ご質問はないかと思いますがいかがでしょうか。</p> <p>委員からは特に意見がないようですので、公営住宅等長寿命化計画について、説明があればお願いします。</p>
事務局	<p>公営住宅等長寿命化計画について、概要版で計画の概要を説明させていただき、パブリックコメントのご意見をご報告いたします。</p>

日本データサービス 佐藤：公営住宅等長寿命化計画概要版の説明

澤株主査：パブリックコメントの実施結果について説明

<p>委員長</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>今の説明に関して、委員の皆様からご意見等ありますでしょうか。</p> <p>特にご意見等がないようなので、本日の議論はここまでとなります。</p> <p>続きまして、事務局から何かありますでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>本日は、ありがとうございました。</p> <p>本日の議論は議事録にまとめ、各委員にご確認いただいた後、ホームページにて公表したいと考えております。</p> <p>今後につきましては、3月に住宅マスタープランと公営住宅等長寿命化計画を策定したいと考えております。</p> <p>なお、策定後、製本した計画を、皆様に郵送させていただきますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>また、住宅マスタープランの取組状況については、毎年度、その効果の検証を行うこととしておりますので、行政内部の検討だけではなく、この検討委員会においても検証していただきたいと考えております。</p> <p>会議の時期については、次年度以降詰めてまいりますので、引き続きご協力の程、よろしくお願いいたします。</p> <p>最後に、都市建設部長の佐賀井よりご挨拶申し上げます。</p>
<p>事務局</p>	<p>今年度最後のあり方検討会議にあたり、ご挨拶させていただきます。</p> <p>本委員会は、昨年3月に第1回目の会議を行いまして、これまでに4回実施したところです。</p> <p>この1年では、今後の函館市における住宅施策の方向性を示す次期住宅マスタープランのご協議を頂いたところです。会議では、それぞれのお立場から建設的なご意見、ご提言頂きましたことを感謝申し上げます。</p> <p>また、おかげをもちまして、最終案とすることができたことを、心より感謝申し上げます。</p> <p>このあと、庁内の手続きを経て、最終的な成案となる予定ですが、来年度から計画に基づく施策や取組などを進めていきたいと考えております。</p> <p>皆様におかれましては、計画の進行管理を今後見て頂きたいと思っております。10年という長い計画であるため、この間に社会の変化が起こることが予想されますので、その都度、検証・評価を頂きながら、場合によっては計画自体を見直すようなご意見等も頂ければと思っております。</p>

	<p>引き続きご協力・ご支援賜りますことをお願い申し上げます。 簡単でございますが、挨拶とさせていただきます。</p> <p>本日は誠にありがとうございました。</p>
委員長	<p>4回にわたり、皆様にご協力いただき誠にありがとうございました。</p> <p>次年度から計画を基に取り組んでいくことになるかと思えます。市の関係部署の皆様におかれましては、市民の皆様の安心・安全な生活と、函館の魅力ある住環境に何卒力を注いで頂けるとありがたいなと思っていますので、よろしく申し上げます。</p> <p>それでは、これを持ちまして「令和4年度 第3回 函館市住宅施策のあり方に関する検討委員会」を終了いたします。</p> <p>皆様どうもありがとうございました。お疲れさまでした。</p>

(16 : 35 会議終了)